

防府市でスマート放牧を実証

山口農林水産事務所

1 概要

防府市富海では、「富海農業振興協議会」を中心に、平成26年から農地保全を目的として「山口型放牧」に取り組んでいます。

2 取組内容

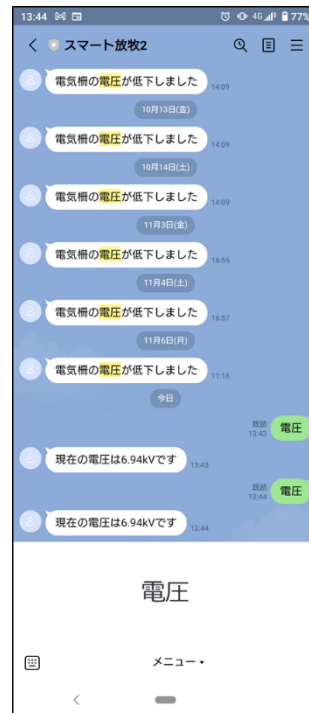
令和5年度は、4月から12月の間に約5haの農地に畜産技術部のレンタルカウ制度を活用し、放牧を実施するとともに、農地の周囲にめぐらせた電気牧柵について電圧監視システムの実証を行いました。牧柵に流れる電圧が低下すると携帯電話のアプリを通じて自動的に通知が来るため、脱柵の不安が解消され、安心して放牧を行うことができました。

なお、今後、持続的に放牧を実施するために、水田活用直接支払交付金の制度への対応など勉強会を開催し、引き続き放牧を活用しながら農地保全に取り組んでいきます。

3 写真



電圧監視システムを活用したスマート放牧



通知内容